



【人権教育講演会】

演題：落語で気がつく
アンコンシャスバイアス

講師：落語家

桂 三四郎 氏



～プロフィール～

2004年、師匠桂三枝（現・六代 桂文枝）に入門。現在は、天満天神繁昌亭、ルミネTheよしもと、浅草演芸ホールなどの寄席にも出演。芝居やドラマ、映画やTV、ラジオのバラエティー番組などにも出演し、東京、大阪を中心に全国に幅広く活動中。

【講演内容】

アイコンシャスバイアスとは、自分が気づいていない無意識の偏見や思い込みにより、他人に差別や不利益を与えてしまう可能性のあることを意味します。そのため、アイコンシャスバイアスの認識や、その影響を理解することが重要です。

講師には、落語家であり人権に関する啓発活動も積極的に行う桂三四郎氏をお招きし、講演とアンコンシャスバイアス落語（「それぞれのハラメント」）を行います。学びあり、笑いありの研修会です。ぜひ、ご参加ください。

参加無料
お申し込みはこちら



日時

1 2月6日 土 13:30～15:40
(受付 13:00～)

会場

日本キャンパックホール（明和町）
(邑楽郡明和町南大島1073-1 電話 0276-84-5555)

主催：東毛地区人権教育推進連絡協議会 共催：群馬県教育委員会 後援：明和町教育委員会

お申込み
お問合せ

群馬県教育委員会事務局 東部教育事務所 生涯学習係
TEL：0276-31-7151(代) 担当 小島